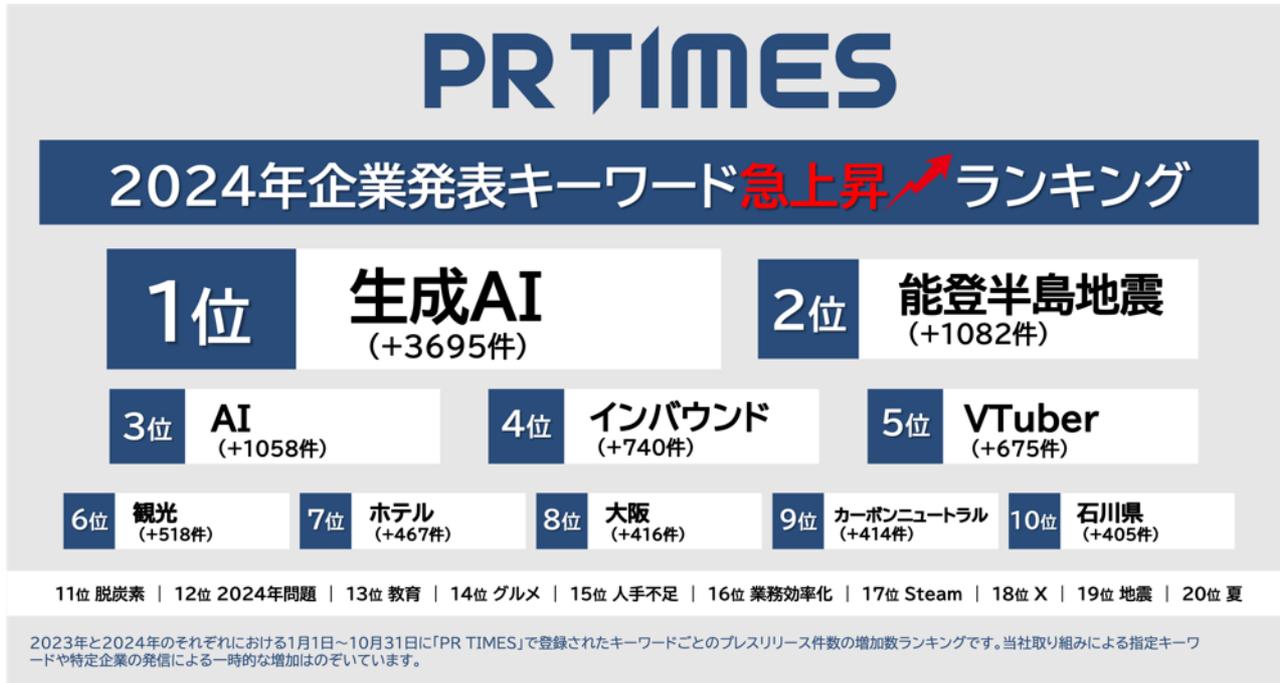


# 2024年急上昇キーワードTOP20公開！ 生成AI・インバウンド・脱炭素…企業発表の動向分析

- PR TIMES キーワードランキング 2024 発表 -



株式会社 PR TIMES（本社：東京都港区、代表取締役：山口 拓己、東証プライム：3922）は 2024 年 11 月 28 日（木）、運営するプレスリリース配信サービス「PR TIMES」において、2024 年 1 月 1 日～2024 年 10 月 31 日に企業から発表いただいたプレスリリース総計 32 万 8938 件を対象に、データ分析と総括、業界分析と各種ランキングなどを発表いたしました。

対象期間：2024 年 1 月 1 日～2024 年 10 月 31 日  
集計対象：PR TIMES プレスリリース 32 万 8938 件  
発表項目：2024 年総合&月別キーワードランキング、注目キーワード、業界別分析 等  
発表日：2024 年 11 月 28 日  
発表者：株式会社 PR TIMES  
プレスリリース配信サービス「PR TIMES」：<https://prtimes.jp/>

## <キーワードランキング> 「AI」発表が1万件超え、「生成AI」も9位に上昇

「PR TIMES」ではプレスリリース発表の際に、発表企業がプレスリリース内容に関するキーワードを最大10個登録することができます。2024年1～10月に発表された総計32万8938件のプレスリリースのキーワード登録総数は39万6227種に上りました。総合ランキングでは2024年の企業活動の潮流を、そして月別ランキング推移からは企業動向の変遷と流行の兆しをキーワードを通して分析しています。

2024年総合ランキングでは、上期に続き、「イベント」が1位、「DX」が2位、「新商品」が3位、4位に「AI」と続く形となりました。「AI」は、過去を振り返っても2019年2788件、2020年3745件、2021年4897件、2022年4896件、2023年9335件、2024年1万393件と初めて1万件を超えたこととなります。そして、2023年以降「AI」と合わせて伸びてきた「生成AI」が遂に総合でTOP10に入るまでとなりました。2023年と比較すると、1位の「イベント」も2023年は1万4394件、2024年は1万4214件と件数自体は横ばいです。TOP10のキーワードにおいて単純増加したのは「AI」と「生成AI」の2つのみで、“AI”の躍進を改めて感じる結果となりました。

PR TIMESキーワードランキング2024 総合(1月~10月)

1位	イベント	1万 4214 件	11位	ホテル	5417 件
2位	DX	1万 2183 件	12位	スイーツ	5403 件
3位	新商品	1万 1510 件	13位	グルメ	5396 件
4位	AI	1万 393 件	14位	プレゼント	4945 件
5位	キャンペーン	9049 件	15位	旅行	4935 件
6位	SDGs	8920 件	16位	セミナー	4918 件
7位	期間限定	8109 件	17位	コラボ	4730 件
8位	スタートアップ	7254 件	18位	観光	4629 件
9位	生成AI	5667 件	19位	ゲーム	4333 件
10位	マーケティング	5617 件	20位	ギフト	4066 件

PR TIMESではプレスリリース毎に最大10個のキーワードを付けて配信することができます。本ランキングでは、キーワードが使用されたプレスリリースの件数で順位付けています。  
集計対象:2024年1月1日~2024年10月31日に配信されたプレスリリース総計32万8938件

PR TIMES

また、本ランキングの発表を開始した2020年以降TOP5をキープしているキーワードは、「新商品」(2020年:4位、2021年:2位、2022年:4位、2023年:3位、2024年:3位)と「キャンペーン」(2020年:3位、2021年:4位、2022年:5位、2023年:5位、2024年:5位)で、この2つのキーワードは企業のプレスリリース配信における定番と言えそうです。

PR TIMESキーワードランキング2024(総合・月別)

2024年各月に配信されたプレスリリースにおいて、登録件数が多いキーワード\*上位20を出しています。

順位	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
1	イベント	イベント	イベント	イベント	イベント	イベント	イベント	イベント	イベント	イベント
2	DX	新商品	新商品	DX	DX	DX	DX	新商品	新商品	DX
3	新商品	DX	DX	新商品	AI	AI	夏休み	DX	DX	AI
4	AI	SDGs	キャンペーン	キャンペーン	新商品	新商品	AI	AI	AI	新商品
5	バレンタイン	AI	SDGs	SDGs	キャンペーン	キャンペーン	新商品	キャンペーン	キャンペーン	期間限定
6	期間限定	キャンペーン	AI	AI	SDGs	SDGs	キャンペーン	SDGs	期間限定	SDGs
7	SDGs	期間限定	期間限定	April Dream	期間限定	期間限定	夏	期間限定	SDGs	キャンペーン
8	キャンペーン	スタートアップ	スタートアップ	スタートアップ	スタートアップ	夏	SDGs	スタートアップ	スタートアップ	スタートアップ
9	スタートアップ	スイーツ	春	期間限定	マーケティング	スタートアップ	期間限定	夏休み	秋	生成AI
10	スイーツ	グルメ	プレゼント	プレゼント	ホテル	夏休み	スタートアップ	グルメ	グルメ	クリスマス
11	チョコレート	マーケティング	マーケティング	ゴールデンウィーク	生成AI	マーケティング	生成AI	生成AI	生成AI	ホテル
12	マーケティング	プレゼント	スイーツ	旅行	グルメ	生成AI	マーケティング	ホテル	マーケティング	グルメ
13	セミナー	ホテル	生成AI	スイーツ	スイーツ	ホテル	旅行	スイーツ	スイーツ	マーケティング
14	プレゼント	春	コラボ	マーケティング	セミナー	グルメ	ホテル	マーケティング	ホテル	スイーツ
15	ホテル	観光	セミナー	ギフト	プレゼント	旅行	グルメ	旅行	コラボ	観光
16	グルメ	セミナー	グルメ	ホテル	旅行	プレゼント	コラボ	セミナー	セミナー	セミナー
17	生成AI	コラボ	観光	グルメ	ギフト	セミナー	セミナー	コラボ	プレゼント	コラボ
18	能登半島地震	旅行	ホテル	コラボ	夏	スイーツ	ゲーム	観光	観光	旅行
19	ギフト	生成AI	旅行	生成AI	ゲーム	ゲーム	観光	ゲーム	ゲーム	プレゼント
20	観光	新発売	EC	観光	観光	コラボ	スイーツ	プレゼント	旅行	アート

\*PR TIMESではプレスリリース毎に最大10個のキーワードを付けて配信することができます。本ランキングでは、キーワードが使用されたプレスリリースの件数で順位付けています。  
※ランキング内において、区切りなしで記載しているキーワードは登録プレスリリース数が同順位のものになります。(同順位の場合は五十音順に記載)  
集計対象:2024年1月1日~2024年10月31日に「PR TIMES」で配信されたプレスリリース総計32万8938件

PR TIMES

2024年のキーワードランキングを月別に見ると、総合の結果通りに1位を「イベント」が独占する形となりました。2位3位は「DX」と「新商品」がほぼ独占状態であるものの、5,6,10月の「AI」のほか、7月には「夏休み」が3位にランクインしています。

どの月も上位に入るのは総合ランキングの結果と同じキーワードが並ぶ中、1月の「バレンタイン」と7月の「夏休み」は、総合でもそれぞれ「バレンタイン」:149位(1115件)、「夏休み」:36位(2839件)にランクインしており、季節ワードの中でも特に使用されています。

<急上昇キーワードランキング>生成AIが前年比2.9倍で1位

急上昇キーワードランキングでは、2023年と2024年のそれぞれ同期間(1月1日~10月31日)におけるキーワードが使用されたプレスリリースの件数の増加数が多い順にランキングしています。

# PR TIMES

## 2024年企業発表キーワード急上昇ランキング

1位

生成AI  
(+3695件)

2位

能登半島地震  
(+1082件)

3位

AI  
(+1058件)

4位

インバウンド  
(+740件)

5位

VTuber  
(+675件)

6位

観光  
(+518件)

7位

ホテル  
(+467件)

8位

大阪  
(+416件)

9位

カーボンニュートラル  
(+414件)

10位

石川県  
(+405件)

11位 脱炭素 | 12位 2024年問題 | 13位 教育 | 14位 グルメ | 15位 人手不足 | 16位 業務効率化 | 17位 Steam | 18位 X | 19位 地震 | 20位 夏

2023年と2024年のそれぞれにおける1月1日～10月31日に「PR TIMES」で登録されたキーワードごとのプレスリリース件数の増加数ランキングです。当社取り組みによる指定キーワードや特定企業の発信による一時的な増加はのぞいています。

1位は2024年総合ランキングでもTOP10入りとなった「生成AI」で、3695件増加しました。2位の「能登半島地震」と10位「石川県」、19位「地震」はいずれも1月に発生した地震によるもので、企業による復興支援や寄付、その後も地元企業の復旧報告など発表が続きました。また、4位「インバウンド」や6位「観光」7位「ホテル」など、観光業の盛り上がりを感じることが出来ます。

一方で、12位「2024年問題」15位「人手不足」16位「業務効率化」といった日本社会がこれから迎える課題に向けた解決サービスを提供する企業の発表が増えてきています。

### <2024年注目キーワード>今年増えたキーワード、来年増えそうなキーワードは？

#### 「生成AI」

2023年：1972件→2024年：5667件 +3695件（187.4%増）

急上昇キーワードランキングでも1位となった通り、「生成AI」が2024年に最も企業発表で使われるようになったキーワードです。2023年に爆発的に増加したAI関連のサービスの中でも、生成AIを活用した技術は多く、企業向けサービスに活用されるケースはもちろん、生活者が直接生成AIを利用できるサービスに関する発表も増えており、大変馴染み深いものとなりました。

さらに今年は、大規模言語モデルを指す「LLM」（2023年：515件→2024年：760件）など、関連する技術がキーワードでも使用され始めており、生成AIの中でも外部情報の検索を組み合わせる回答精度を向上させる「RAG」が2023年2件から2024年228件と急増しています。

#### 「本社移転」

2023年：62件→2024年：140件 +78件（125.8%増）

コロナ禍の始まりにあたる2020年に急減して以降、2021年～2023年は増えつつも横ばいにあった「本社移転」のプレスリリースが2024年には前年比約2.3倍と急増しています。

発表内容を見ると、リアル回帰がビジネスにも到来しており、リモート勤務を減らしたり原則出社方針を立てたりと、オフィス拡大などを目的とした本社移転が実施されるケースが増えています。加えて、本社をはじめとするオフィスが会社の理念や考えを投影することも多く、本社移転をPRの機会としてプレスリリース発表されることが増えていることも影響していると考えられます。

#### 2024年上昇キーワード「生成AI」



2023年と2024年のそれぞれ1月1日～10月31日に配信されたプレスリリースの内、登録キーワード「生成AI」が含まれるプレスリリースを算出、件数を比較しています。  
集計対象：各年1月1日～5月31日に「PR TIMES」で配信されたプレスリリース  
2023年：307,755件、2024年：327,893件

PR TIMES

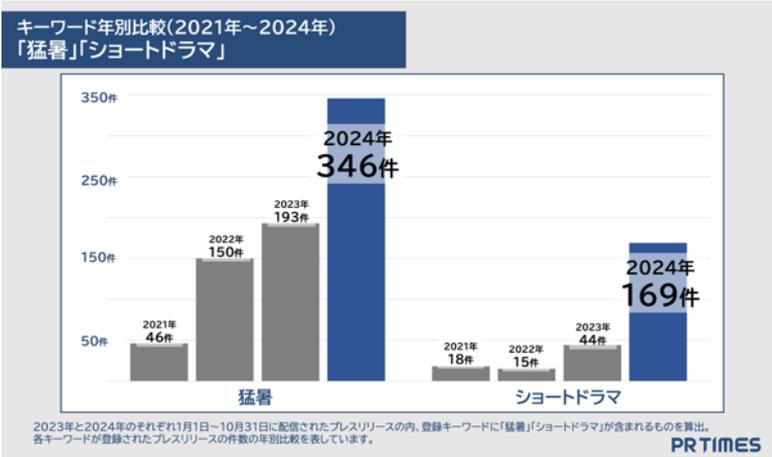
#### 【2019～2024年比較】「本社移転」キーワード件数推移



2019年～2024年のそれぞれ1月1日～10月31日に配信されたプレスリリースの内、登録キーワード「本社移転」が含まれるプレスリリースを算出、件数とキーワードランキング順位を比較しています。  
集計対象：各年1月1日～5月31日に「PR TIMES」で配信されたプレスリリース  
2019年：127,671件、2020年：169,391件、2021年：23,990件、2022年：26,904件、2023年：307,755件、2024年：327,893件

PR TIMES

「猛暑」「ショートドラマ」



「猛暑」

2023年に193件であった「猛暑」は、2024年に346件と約1.8倍に増えています。昨年引き続き、猛暑日が続いた2024年は企業発表でも「猛暑」が使われることが増えました。月別に見ると、4月頃から徐々に増え始め、最も多かったのは7月の126件でした。夏のグルメやレジャーに関する情報発信に加えて、今年は2023年からの猛暑への危機感を受けてか夏本番を前に、対策グッズなどの新商品発売に関する発表も増えました。

「ショートドラマ」

「ショートドラマ」は2024年には昨年の約3.8倍にもなる169件のプレスリリースで使用されました。SNSにおける縦型動画の流行を受けて増えているショートドラマですが、エンタメコンテンツとして発信されるものに限らず、多くの企業が自社のマーケティングに活用するケースがプレスリリースの増加からも読み取れます。ショートドラマで企業のPRを請け負う企業設立やショートドラマを表彰するアワードの新設など、来年以降も企業発表に登場する機会が増えるものと考えています。

<業界カテゴリ別分析>業界分けて見えてくる流行の兆し

プレスリリース配信時に選択するビジネスカテゴリを元に業界カテゴリ別の企業発表トレンドをランキングにしました。



「美容・健康」カテゴリでは、TOP10には「スキンケア」や「ヘルスケア」など同カテゴリでは王道のようなキーワードが並びました。一方で、14位「韓国コスメ」といった流行に沿ったランクインがあったり、15位「ジム」16位「筋トレ」19位「睡眠」20位「健康経営」などは2023年にはTOP20外だったキーワードで、例年大きな変動の少ない業界別ランキングにおいては、流行に敏感な同カテゴリらしい結果となりました。

「交通・運輸・輸送」カテゴリでは、いよいよ当該年となった「2024年問題」が2位となり、関連する「タクシー」

は2023年47位から12位と大幅に順位が上がりました。また、19位「自動運転」や20位「脱炭素」といった新しい技術や関心ごとに関するキーワードも順位をあげました。

### 【報道関係者の皆様へ】他の業界の傾向が知りたい場合は？

PR TIMES では、各企業が以下の27カテゴリから選択してプレスリリースを発表しています。本発表で公開した業界動向以外について、ニュース報道等を目的として、同様に傾向を確認されたい場合は、お気軽に下記よりご連絡ください。

PR TIMES ランキング2024-業界データ依頼フォーム（データの提供は報道関係者の方のみとさせていただきます）

<https://tayori.com/f/themerequest-pranking2024/>

### 業界一覧

パソコン/ネットサービス・アプリ/デジタル製品・家電/企業向けシステム・通信・機器/流通/エンタテインメント/出版・アート・カルチャー/ゲーム・おもちゃ/スポーツ・アウトドア/自動車・バイク/インテリア・雑貨/アパレル・ファッション/食品・飲料/外食・中食/美容・健康/医療・医薬・福祉/暮らし/ホテル・レジャー/住宅・建築・建設/教育・資格・人材/金融/広告・マーケティング/ビジネス・コンサルティング/交通・運輸・輸送/素材・化学・エネルギー/自然・環境/その他

## 分析担当より2024年キーワードランキングを振り返り

### 株式会社 PR TIMES PR・HR本部 PR・IRチーム PRリード 杉本 秋

今年も多くの発表にPR TIMESを活用いただいたことで、企業発表の分析ができることへ感謝申し上げます。今年は前年比較による急上昇ランキングがしっかりと世の中を反映した形で出てきたと感じています。AIの伸長はもちろんのこと、災害や政治経済の流れを汲むキーワードが上昇する一方で、社会的な盛り上がりを見せるキーワードも増えています。

プレスリリースには、企業の広報担当者が魂を込められています。どんな言い回しが社会により受け入れられるか、自社の魅力が伝わるか、試行錯誤を重ねて届けるお手紙のようなものです。キーワードランキングから社会の流行を見出すことができるのも、企業と広報担当者の創意工夫によるところが大きいです。メディアや生活者の皆様には、2024年の新しい動きを楽しんでいただきつつ、企業広報担当者の皆様にも今後の発表の参考としていただければ幸いです。



## 株式会社 PR TIMES について

PR TIMES（読み：ピーアールタイムズ）は、「行動者発の情報が、人の心を揺さぶる時代へ」をミッションに掲げ、「行動者」のポジティブな情報がニュースの中心となり、個人を勇気づけ前向きにする社会の実現に挑んでいます。私たちは人の行動や頑張りの結晶を、その想いを紡いで発表するのがプレスリリースだと考え、企業規模を問わず「行動者」が自ら発信できる、PRの民主化を目指して事業を展開しています。プレスリリース配信サービス「PR TIMES」の利用企業社数は10万社を超え、国内上場企業の59%超に利用いただいています。情報収集のため会員登録いただくメディア記者2万7000人超、サイトアクセス数は月間約9000万PV、プレスリリース件数は月間3万5000件超、累計で200万件を超えています。全国紙WEBサイト等含むパートナーメディア250媒体以上にコンテンツを掲載しています（2024年8月時点）。



他にも、ストーリーで伝える「PR TIMES STORY」、動画で伝える「PR TIMES TV」、PR活動の設計から実行まで伴走するPRパートナー事業、アート特化型のPRプラットフォーム「MARPH」、[isuta]「STRAIGHT PRESS」等のニュースメディア事業で、情報発表とその伝播を支援する他、生まれた企画が発表に至るまで前進できるよう支えるタスク・プロジェクト管理ツール「Jooto」、さらに発表後のお客様対応や情報整理を円滑に行えるカスタマーサポートツール「Tayori」など、「行動者」を立体的に支える事業を運営しています。

また子会社には、スタートアップメディア「BRIDGE」を運営する株式会社 THE BRIDGE、ソフトウェア受託開発を行う株式会社 グルコース、SNSマーケティング支援の株式会社 NAVICUS があります。

### 【株式会社 PR TIMES 会社概要】

ミッション：行動者発の情報が、人の心を揺さぶる時代へ

会社名：株式会社 PR TIMES（東証プライム 証券コード：3922）

所在地：東京都港区赤坂1-11-44 赤坂インターシティ 8F

設立：2005年12月

代表取締役：山口 拓己

事業内容：- プレスリリース配信サービス「PR TIMES」(<https://prtimes.jp/>)の運営

- ストーリー配信サービス「PR TIMES STORY」(<https://prtimes.jp/story/>)の運営

- クライアントとメディアのパートナーとして広報・PR支援の実施

- 動画PRサービス「PR TIMES TV」(<https://prtimes.jp/tv/>)の運営

- アート特化型オンラインPRプラットフォーム「MARPH」(<https://marph.com/>)の運営

- カスタマーサポートツール「Tayori」(<https://tayori.com/>)の運営

- タスク・プロジェクト管理ツール「Jooto」(<https://www.jooto.com/>)の運営

- 広報PRのナレッジを届けるメディア「PR TIMES MAGAZINE」(<https://prtimes.jp/magazine/>)の運営

- プレスリリース専用エディター「PR Editor」(<https://preditor.prtimes.com/app/>)の運営

- Webニュースメディア運営、等

URL：<https://prtimes.co.jp/>

PR TIMES